

トヨタ式 問題解決手法(なぜなぜ)を直伝!!

セミナーご案内 関連部署へご回覧願います

コロナ感染  
予防対応!

# 原因追及、再発防止の決め手 「なぜなぜ分析」の実践

～真因追究、仕組に落として根本対策～

- ◆日時: 2024年9月10日(火) 10:00~16:30
- ◆会場: TH企画セミナールームA ※会場受講のみ  
(東京・JR田町駅下車 徒歩約6分)
- ◆受講料: (消費税等込) 1名:49,500円  
同一セミナー 同一企業同時複数人数申込の場合 1名:44,000円
- ◆受講資料: 製本テキスト(受講料に含)

**なぜなぜ分析の基本、適切な道具の理解と使い方、上手に分析を行う必要条件  
実務での実践に必要なやり方を実践的に解説します!**  
知識習得だけで無く、実際に演習・ワークを通じて実践時の問題に気づける・  
“なぜなぜ” 深掘り方法を習得できる特別セミナー!!

### 【講師の言葉】

- 「不具合対策したのに同様の問題が再び発生してしまった」
  - 「いろいろ対策しているのに、なかなか不具合が減らない」
- このような悩みを抱えている方は多いのではないのでしょうか。不具合の表面的な原因のみを対処しても問題は消えません。因果の関係で発生するメカニズムから問題が起きるだけでなく、その問題が発生する「しくみの不備」、「管理の不備」まで踏み込む必要があります。それらを放置したままでは、同様の不具合、形を変えた不具合が発生することになります。ここで学ぶ「なぜなぜ分析」は、この根本にある「仕組みの不備」、「管理の不備」までも明確にし、真因追究&対策する方法です。
- (1) 講義で手法を理解し
  - (2) 事例を通してさらに理解を深め
  - (3) 演習を通して具体的な実施方法を自ら体得するという3段階で学び「なぜなぜ分析」を実務で使える様に精通していただくことができます。

【受講形式】 会場受講のみ

【受講対象】 ・開発・設計・品質保証・製造・販売サービス部門の入社10年目ぐらまでのスタッフ  
・部下を指導するリーダー、マネージャー

【予備知識】 予備知識不要 ・日本語が理解できる

【習得知識】 1) “なぜなぜ分析”の基本的な理解ができる  
2) “なぜなぜ分析”に使える道具は1つだけではない。必要に応じて適切な道具を使う事が理解できる  
3) 上手な“なぜなぜ分析”を行う為の必要条件が理解できる。(表現方法、メンバー、やり方など)  
4) 知識習得だけで無く、実際にやってみて実践時の問題に気づける  
5) グループワークで議論から、実務での実践に必要なやり方、“なぜなぜ”深掘り方法を習得できる  
6) 本講座を通して、“なぜなぜ分析”の知識だけでなく、実践できる力を身につけれる

●申込書・2024年9月10日(火)「原因追及、再発防止の決め手「なぜなぜ分析」の実践」

会社名	〒	住所
TEL		FAX
正式所属		正式所属
受講者名		受講者名
E-mail		E-mail
振り込み 予定		通信欄

### ◆ プログラム ◆

【講師】 ワールドテック 講師 山中 万三三 先生  
元トヨタ自動車

#### 1. はじめに

- 1) 問題解決の中での“なぜなぜ分析”
  - ① なぜなぜ分析の目的は?…何故“なぜなぜ分析”をするのか
  - ② 日々の仕事は問題解決の連続
  - ③ 問題解決の中で活きる“なぜなぜ分析”
- 2) 3つの“なぜなぜ分析”…対象に応じて“なぜなぜ分析”を使い分ける

QC7つ道具、新QC7つ道具の中に道具は3つある

- ① 特性要因図
- ② 要因系統図
- ③ 連関図

#### 2. 事例で学ぶ“なぜなぜ分析”

- 1) 新幹線重大インシデントから…モノを対象とした“なぜなぜ”、人を対象にした“なぜなぜ”
  - a) 4M要因からの“なぜなぜ分析”
    - ・5なぜ、掘り下げのポイント
    - ・特性要因図、要因系統図を用いた分析
  - b) 仕組み、管理の不備の“なぜなぜ分析”(人の行動特性から)
    - ・事象連関図を用いた分析

- 2) 上手に“なぜなぜ分析”を行う為のポイント、注意点
  - ・周知をあつめるためのメンバー構成
  - ・認識を共有するための表現方法

#### 3. 事例で“なぜなぜ”実践力習得演習

- 1) 個人演習(コーヒーの味がいつもと違う)…特性要因図
  - ・回答例との違いは?⇒人により見方の違いがある(基本的な“なぜなぜ分析”実践で理解を深め、さらに…)
- 2) グループ演習(ペットボトルの水が漏れた)…系統図
  - ・グループ発表、議論+講師コメント、気づき(メンバーとの意見交換の中から、気づきを得て、実践力を深める)

#### 4. まとめ

- 1) なぜなぜ分析まとめ
- 2) 真因追究から仕組みの改善まで

#### 5. 質疑・応答(実践しての疑問を解消)

#### ◆セミナーお申込要領

##### ●申し込み方法

- ・弊社ホームページの申込欄又は、FAXかE-mailにてお申し込みください。
- ・折り返し、受講票、請求書、会場案内図をお送り致します。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルは、お受け致しかねますので、必要に応じ代理の方のご出席をお願いします。
- ・開催日の8日前以内のキャンセルの場合、受講料の全額を申し受けます。

##### ●お支払い方法

受講料は原則として開催前日までにお支払い願います。経理上、受講料のお支払いがセミナー開催後になる場合は、お支払日をお知らせ願います。振り込み手数料は御社の御負担にて願います。

●申込先  TH企画セミナーセンター  
株式会社 TH企画

〒108-0014 東京都港区芝4-5-1 11-5F  
TEL: 03-6435-1138  
FAX: 03-6435-3685  
E-mail: th@thplan.com

TH企画 →  0910 (開催日)

詳細、その他のセミナーは、ホームページをご覧ください。

<https://www.thplan.com/>